

JA
D'Z IMAGE
CASIO
ダーモスコープ
機種名 DZ-S50
取扱説明書
ME2000FCM1DMJA
© 2020 YAMAGATA CASIO CO., LTD. MA2211-B

このたびはカシオ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
・本書はお読みになった後も、大切に保管してください。
・ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

取扱説明書 (PDF 形式) は、以下の URL または右記の QR コードからダウンロードできます。
<https://dz-image-store.casio.jp/dl/>

あらかじめご承知ください

- ・本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤りなど、お気付きのことがありましたらご連絡ください。
- ・本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また、個人としてご利用になる場合は、著作権法上、弊社に無断では使用できません。
- ・万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、弊社では一切その責任を負えません。
- ・本書に記載しているイラストなどは、実際の製品と異なる場合があります。

原理について

電源をオンにすると、後面のレンズ周りに配置した LED ライトが点灯します。皮膚にその光を照射しながら正面からレンズ部を覗き、非接触で患部を観察します。
偏光切り替えボタンを押すたびに、照射される LED ライトの偏光・非偏光が切り替わります。

使用目的

皮膚病変の観察用として使用します。

同梱品

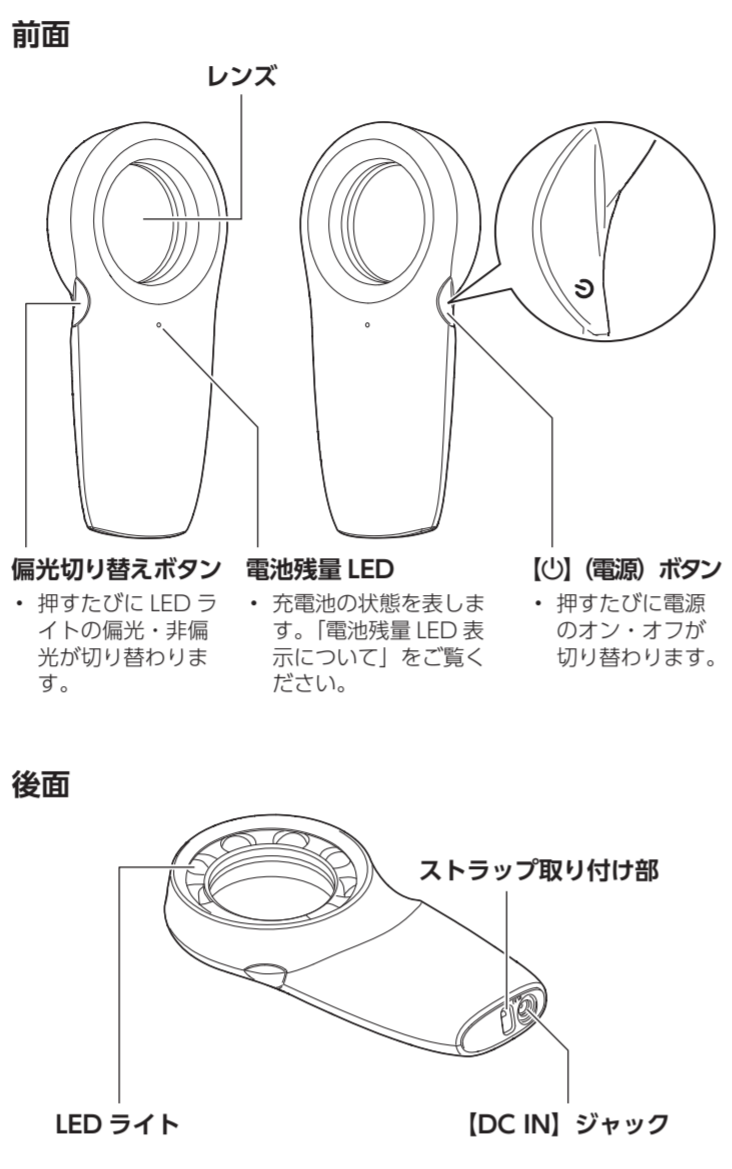
箱を開けたら、次の同梱品がそろっているか確認してください。そろっていないときは、「機能・操作・購入先に関するお問合せ先」にご連絡ください。

- 本体 (DZ-S50)
- 本体充電用 AC アダプター (AD-M50300A)
- 取扱説明書 (保証書付) および添付文書

別売品

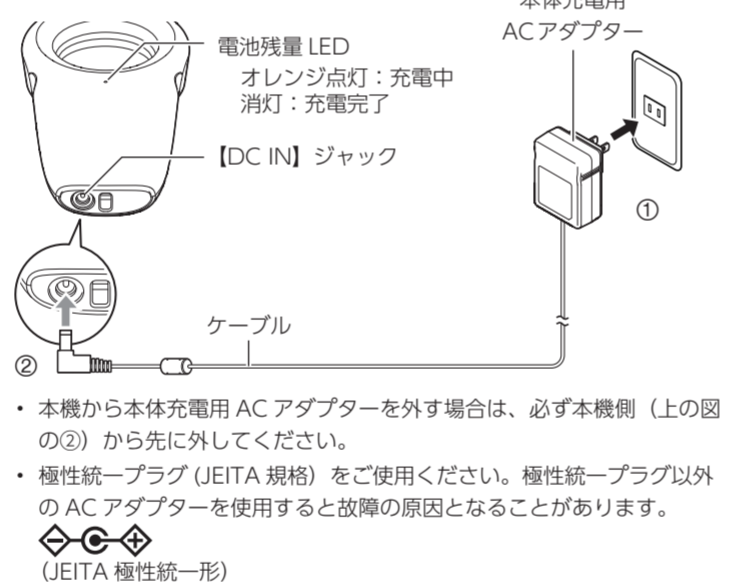
- コンバージョンレンズ (DSL-50M)
・コンバージョンレンズは左記のようにキャップが付いた状態で同梱されています。

各部の名称



本機の充電方法

- ・本機の電源が切れた状態で、①、②の順に接続します。
充電時間：約 160 分



電池残量 LED 表示について

オレンジ色に点滅・点灯して本機の状態を表します。

消灯	通常の状態です。電源オン状態でも正常に動作している場合、電池残量 LED は消灯しています。
ゆっくり点滅 (約 2 秒間隔)	電池残量が少なくなっています。充電してください。
点灯	充電中です。 充電が完了すると消灯します。
速い点滅 (約 0.5 秒間隔)	電池が充電できないことを示しています。「充電中に電池残量 LED がオレンジ色に点滅したときは」をご覧ください。

充電中に電池残量 LED がオレンジ色に点滅したときは

- ・電池残量 LED が約 0.5 秒間隔で速く点滅したときは、周辺温度または電池の温度が高温または低温状態で、充電できないことを示しています。ケーブルを抜いて常温でしばらく放置した後、使用可能温度範囲で充電を再開してください。
- ・上記の処置をしても電池残量 LED の点滅がおさまらない場合は、電池の不良が考えられます。本書記載の「修理に関するお問合せ先」にご連絡ください。

その他 充電についてのご注意

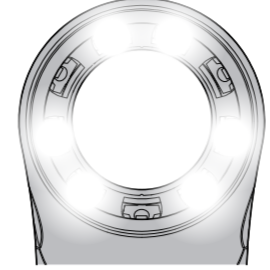
- ・本機は本書指定の方法で充電してください。
- ・使用直後の熱くなった電池は、十分に充電されない場合があります。電池が冷えるのを待ってから充電してください。
- ・電池は使用しない場合でも、自己放電します。必ず充電してからご使用ください。
- ・充電中、テレビやラジオに雑音が入ることがあります。その場合、テレビやラジオからできるだけ離れたコンセントをご使用ください。
- ・充電時間は、電池の容量や残量、使用環境によって若干変化します。
- ・本体充電用 AC アダプター (AD-M50300A) は本機以外には使用しないでください。
- ・充電は、本書で指定した機器をご使用ください。指定以外の機器で充電した場合は、正しく充電できないことがあります。
- ・本機を電源から切り離したい場合は、コンセントから AC アダプターを外してください。
- ・AC アダプターの着脱を妨げる場所に本機を置かないでください。
- ・本機の充電は、本体充電用 AC アダプター (AD-M50300A) をご使用ください。

本機の使用方法

本機は患部を 6 倍に拡大して観察することができます。

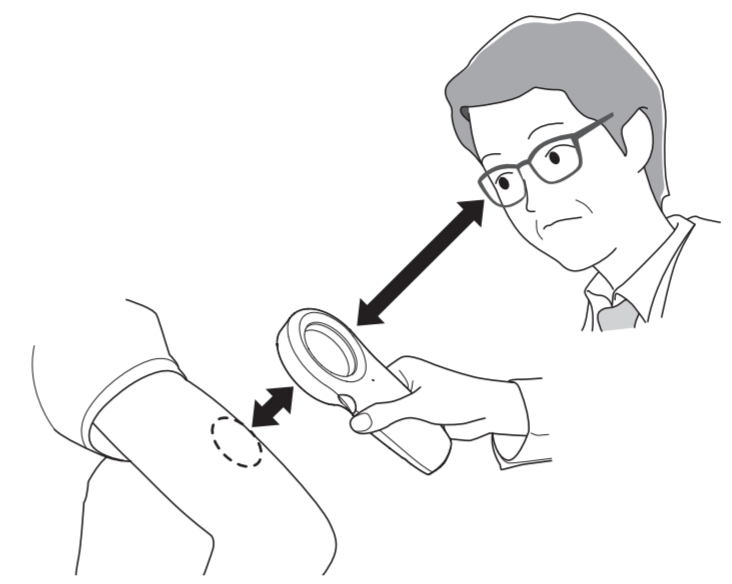
1 【○】 (電源) ボタンを押す

- ・本機の LED ライトが偏光ありの状態で点灯します。



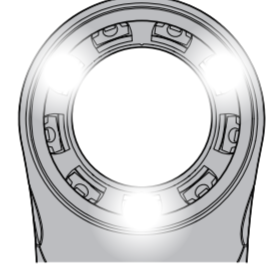
2 本機の位置を調整する

- ・観察対象が見えやすい所に本機の位置を合わせてください。



3 患部を観察する

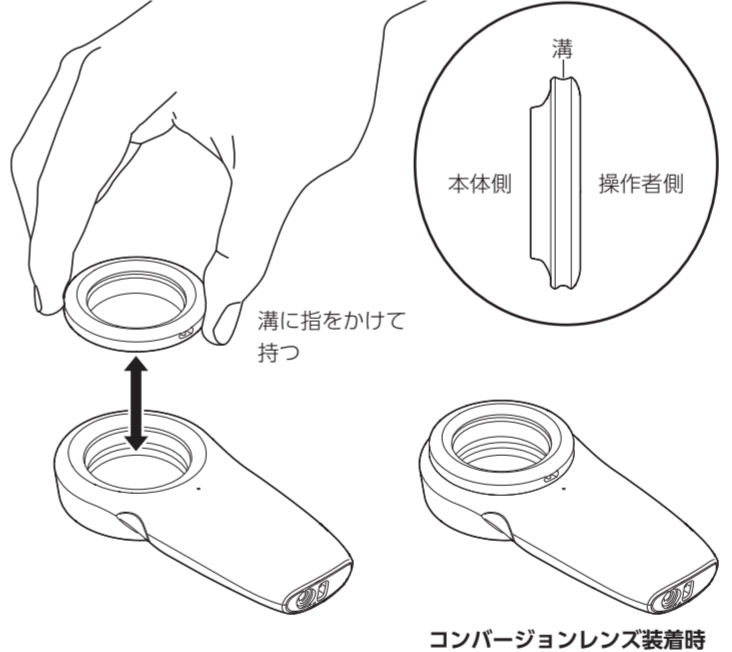
- ・LED ライトの偏光・非偏光は、偏光切り替えボタンを押してください。



- ・電源をオンにしてから約 3 分間経過すると、自動的に電源が切れます (オートパワーオフ機能)。
- ・電源オン時に電池残量 LED が約 2 秒間隔でゆっくり点滅したときは、電池残量が少なくなっています。充電してください。

コンバージョンレンズの装着方法

- 別売のコンバージョンレンズ (DSL-50M) を装着すると患部を 9 倍に拡大して観察することができます。
- ・付属のキャップを取り外して、本機の前面に取り付けます。
- ・コンバージョンレンズの取り付け・取り外しはマグネット式です。



- ・観察が終了したら本機からコンバージョンレンズを取り外し、傷つかないように付属のキャップを取り付けて保管してください。

コンバージョンレンズは、以下の URL または右記の QR コードからご注文いただけます。

<https://dz-image-store.casio.jp/list/>

記号一覧表

	注意マーク アイコン	ISO7010-W001 特定しない一般的な警告標識
	クラス II 機器マーク	IEC60417-5172 クラス II の機器基礎絶縁と付加絶縁とから成る二重絶縁または強化絶縁が機能するように設計されている ME 機器に付けるマーク
	電源マーク	IEC60417-5009 電源 (待機)
	WEEE 指令 マーク	IEC60417-6414 WEEE 指令対象製品であることを示すマーク
	直流マーク	IEC60417-5031 直流を示すマーク
	AC プラグ マーク	JEITA CP-1104B-01030 JEITA の極性統一に準拠している機器に付けるマーク
	屋内使用 マーク	屋内仕様限定を示すマーク

困ったときは

充電ができない

- ・本体充電用 AC アダプターがコンセントに接続されていることを確認してください。
- ・本体充電用 AC アダプターのケーブルを抜き差ししてください。

電源が入らない

- ・偏光切り替えボタンを押している可能性があります。反対側のボタンを押して LED ライトが点灯することを確認してください。
- ・電池が消耗している可能性があります。電池を充電してください。
- ・充電してもすぐに電池が消耗する場合は、電池の寿命です。本書に記載の「修理に関するお問合せ先」にご連絡ください。

観察する患部が見えにくい

- ・レンズにゴミやほこりが付着していないか確認してください。ゴミやほこりが付着している場合は、ブローアで吹き払ってください。
- ・汚れが取れない場合は、適正な濃度の消毒用エタノールを含ませた清潔なガーゼや柔らかい布でふき取ってください。
- ・レンズに欠け、割れがないか確認してください。欠けや割れがあった場合はご使用を控えていただき、「修理に関するお問合せ先」にご連絡ください。

電源が勝手に切れた

- ・オートパワーオフ機能が働いた可能性があります。もう一度電源ボタンを押してください。
- ・電源オン中に電源ボタンを押した可能性があります。もう一度電源ボタンを押してください。
- ・電池が消耗している可能性があります。電池を充電してください。

電池残量 LED が点滅している

- ・ご使用中に電池残量 LED が約 2 秒間隔でゆっくり点滅した場合は、電池の残量が 20% 未満になっています。電池を充電してください。
- ・充電中に電池残量 LED が約 0.5 秒間隔で速く点滅した場合は、電池が充電できないことを示しています。ケーブルを抜いて常温でしばらく放置した後、使用可能温度範囲で充電を再開してください。充電を再開しても電池残量 LED の点滅がおさまらない場合は、電池の不良が考えられます。本書記載の「修理に関するお問合せ先」にご連絡ください。

使用上のご注意

- ・本機は診断機ではありません。
- ・本機は、レンズおよび照明用の LED などにより構成される皮膚観察用の医療機器です。
- ・観察対象の患者については、年齢や性別の制限はありません。
- ・使用については、医師およびその他の医療従事者に限定されます。
- ・患者自身による操作は行わないでください。
- ・本機と操作者との距離は、40cm 以内を目安にお使いください。
- ・本機の電源ボタンを不用意に押さないでください。誤って LED ライトの光を直視する場合があります。
- ・本機を患部に直接当てて使用しないでください。
- ・寒い場所では、電池の特性上、十分に充電されていても、使用時間が短くなります。
- ・使用可能温度範囲で充電してください。範囲外の温度では、充電時間が長くなったり、十分な充電ができないことがあります。
- ・廃棄するために取り出した電池の外装シールを破ったり、剥がしたりしないでください。
- ・充電直後も電池の使用時間が大幅に短くなった場合は、電池の寿命とされます。本書に記載の「修理に関するお問合せ先」にご連絡ください。
- ・レンズや LED ライトには直接手で触れないでください。
- ・落下防止のため、本機に市販のストラップを取り付けてお使いください。
- ・使用前、使用後は、本体やレンズに汚れ、欠け、割れがないか確認してください。
- ・破損した機器は使用しないでください。
- ・LED ライトを点灯した状態で、修理または保守を行わないでください。

仕様

● 本体 (DZ-S50)

サイズ	幅67.5mm×高さ140.2mm×奥行32.3mm
質量	約 125g / 約 145g (別売コンバージョンレンズ装着時)
レンズ倍率	6 倍 9 倍 (別売コンバージョンレンズ装着時)
焦点距離	f = 50mm f = 31.25mm (別売コンバージョンレンズ装着時)
最大有効径	直径 40.5mm
LED 灯数	偏光 6 灯 非偏光 3 灯
電源	リチウムイオン充電電池 (内蔵)
電池寿命	約 120 分 (LED ライト連続点灯時) ・電池寿命は温度 23℃ で使用した場合の電源が切れるまでの目安であり、保証時間ではありません。低温下で使うと、電池寿命は短くなります。 ・この数値は新品の電池のフル充電状態での数値です。繰り返し充電すると、電池寿命は徐々に短くなります。 ・この数値は実際の使用での電池寿命を保証するものではありません。
耐用年数	5 年
使用可能温度範囲	10 ~ 35℃
適合規格	IEC60601-1 IEC60601-1-2
エミッション適合クラス・グループ イミュニティ試験レベル	CISPR11 グループ 1 クラス B IEC61000-4-3 放射 RF 電磁界 在宅ヘルスケア環境 IEC61000-4-6 RF 電磁界によって誘発する伝導妨害 在宅ヘルスケア環境
医用電気機器の安全規格	内部電源 ME 機器 (AC アダプター未使用時) クラス II ME 機器 (AC アダプター使用時) 装着部を持たない ME 機器
作動モード	連続作動 (運転)

● 本体充電用 AC アダプター (AD-M50300A)

入力電源	AC100-240V 0.44 - 0.22A
出力	DC5.0V 3A
周波数	50Hz/60Hz
サイズ	幅64mm×高さ34.8mm×奥行50mm (突起部除く)
質量	約 137g
電撃に対する保護の形式	クラス II ME 機器

安全上のご注意

このたびは、カシオ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
・ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、取扱説明書の記載に従って、正しくお使いください。

⚠危険	死亡または重傷を負う可能性が大きい内容を示しています。
⚠警告	死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠注意	軽傷を負う可能性および物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

絵表示の例

- ⚠記号は「気をつけるべきこと」を意味します。
- 🚫記号は「してはいけないこと」を意味します。(左の例は、分解禁止)
- 🔌記号は「しなければならないこと」を意味します。(左の例は、電源プラグをコンセントから抜く)

⚠危険
充電式内蔵電池について
🚫 指定以外の方法で充電しない。 <p>指定以外の方法で充電すると、電池を発熱・発火・破裂させる恐れがあります。</p> <p>水や海水などにつけない、ぬらさない。ぬれた電池を使わない。電池が発熱・発火・破裂する恐れがあります。</p>
🚫 指定機器以外で使わない。 <p>電池が発熱・発火・破裂する恐れがあります。</p>
🚫 発熱・発火・破裂を防ぐため、次のことは必ず守る。 <p>指定の電池以外は絶対に使わない <p>火中に投入しない、加熱しない</p> <p>ネックレス・コインなどの金属類と一緒に持ち運んだり、保管をしない</p> <p>分解・改造しない、針を刺さない、強い衝撃（踏みつけるなど）を与えない、直接ハンダ付けしない</p> <p>電子レンジ・乾燥機・高压容器などに入れない</p> <p>外装シールを剥がさない</p></p>
🚫 漏液・異臭・発熱・変色・変形・その他異常を見つけたときは、取り扱いに注意して機器や充電器から直ちに電池を取り出し、火気から遠ざける。 <p>その電池は使用しない。</p> <p>そのまま使用すると、電池が発熱・発火・破裂する恐れがあります。</p>
🚫 直射日光の当たる所、炎天下の車内、火やストーブのそばなどの高温になる場所で使わない、放置しない。 <p>発熱・発火・破裂の恐れがあります。</p> <p>また、電池の膨れにより電池が取り出せなくなる恐れがあります。</p>
! 電池の液が皮膚や衣服についたら、すぐにきれいな水で洗い流す。 <p>皮膚がかぶれる恐れがあります。</p> <p>目に入った場合は、失明などの恐れがあります。</p> <p>洗浄後、すぐに医師の診察を受けてください。</p>

⚠警告
ACアダプターについて
🚫 ACアダプターによる火災・感電を防ぐため、次のことは必ず守る。 <p>指定品以外のACアダプターは絶対に使わない</p> <p>ACアダプターを指定の機器以外には絶対に使わない</p> <p>電源は、AC100V（50/60Hz）以外のコンセントは使わない</p> <p>たこ足配線をしない</p> <p>布団、毛布などをかぶせて使わない、熱器具のそばで使わない</p> <p>加熱しない、加工しない、傷つけない</p> <p>無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない</p> <p>電源コードが傷んだら、「修理に関するお問合せ先」に連絡する</p>
! ぬれた手で電源プラグに触れない。 <p>感電の原因となります。</p>
! ACアダプターや電源コードが傷んだら、「修理に関するお問合せ先」に連絡する。 <p>そのまま使うと、火災・感電の原因となります。</p> <p>ACアダプターは液体[®]のかからない状態で使用する。 <p>※水やスポーツドリンク、海水、動物・ペットの尿など液体がかかると火災・感電の原因となります。</p> <p>ACアダプターや電源コードの上に花瓶など液体が入ったものを置かない。</p> <p>水がかかると火災・感電の原因となります。</p></p>
🔌 外出時は、動物・ペットが製品に近づかないようにして、ACアダプターはコンセントから抜く。 <p>ペットが噛んだり、尿がかかると、ショート（短絡）による火災の原因となります。</p>

置き場所・使用場所について
🚫 次のような場所に置かない、使わない。 <p>火災・感電の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none">湿気やほこりの多い場所 台所や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所 暖房器具の近く、ホットカーペットの上、直射日光が当たる場所、炎天下の車中など本機が高温になる場所 その他、高温や低温の所（本機は10℃～35℃の環境内でご使用ください）
🚫 ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かない。 <p>落下・転倒時には、けがの原因となります。</p>

異常（煙・臭い・発熱など）について
! 発煙・異臭・発熱などの異常状態で使わない。落としたときなど破損したまま使わない。 <p>火災・感電の原因となります。すぐに次の処置をしてください。</p> <ol style="list-style-type: none">電源を切る ACアダプター使用時は、電源プラグをコンセントから抜く 「修理に関するお問合せ先」に連絡する

分解・改造しない
🚫 本機を分解・改造しない。 <p>内部の点検・調整・修理は「修理に関するお問合せ先」に連絡する。感電・やけど・けがの原因となります。</p>

水・異物は避ける
! 水、液体（スポーツドリンク、海水、動物・ペットの尿など）、異物（金属片など）が本機やACアダプターの内部に入らないようにする。もし、入ったら、すぐに次の処置をする。 <p>そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p> <ol style="list-style-type: none">電源を切る ACアダプター使用時は、電源プラグをコンセントから抜く 「修理に関するお問合せ先」に連絡する
🚫 本機やACアダプターの上やそばに花瓶など液体の入ったものを置かない。 <p>倒れて、液体がかかると火災・感電の原因となります。</p>

コンバージョンレンズ（別売品）について
🚫 コンバージョンレンズ（別売品）を本機に装着した状態で、心臓ペースメーカーなどをご使用の方に使用しない。 <p>コンバージョンレンズは磁石を使用して装着します。磁力によって、心臓ペースメーカーおよびその他の医療機器に誤作動を招く恐れがあります。</p>

⚠注意
充電式内蔵電池について
! 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止める。 <p>充電を続けると、発熱・発火・破裂の恐れがあります。</p>
! 乳幼児の手の届く所に電池を置かない。 <p>使用時は、乳幼児が充電器や機器から電池を取り出さないよう注意する。</p>
🚫 ペットの近くに電池を置かない。 <p>電池を噛んだ場合、電池の液漏れや発熱・発火・破裂の原因となることがあります。</p>
🚫 ひどく膨れた電池は使用しない。 <p>機器から電池が取り出せなくなります。</p> <p>取り出せない場合は、「修理に関するお問合せ先」に連絡してください。</p>

⚠注意
ACアダプターについて
! ACアダプターによる火災・感電を防ぐため、次のことは必ず守る。 <p>電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む</p>
🔌 使用後は、電源プラグをコンセントから抜く
🚫 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない（必ず電源プラグを持って抜く） <p>長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く</p>
! 電源プラグは年1回以上コンセントから抜いて、電源プラグの刃と刃の周辺部分にほこりがたまらないように乾いた布で清掃する
🚫 電源コード（特に電源プラグやジャック部分）の清掃には、洗剤を使わない
お手入れについて
🔌 お手入れの際は、電源を切ってACアダプターをコンセントから抜く。 <p>感電の原因となることがあります。</p> <p>また、電源コードが傷つくと、火災・感電の原因となることがあります。</p>
コネクター部への接続
🚫 コネクター部に、指定品以外は接続しない。 <p>火災・感電の原因となることがあります。</p>
ストラップについて
! 市販のストラップを本機に取り付けた場合、ストラップを持って、振り回したりしない。 <p>故障・けがの原因となることがあります。</p>
LEDライトなど光を発する機能
🚫 LEDライトなど光を発する機能の人（特に顔）に向けて至近距離で使用しない。 <p>視力の低下などの障害を起こす原因となることがあります。</p>
🚫 LED発光部を指、手袋、その他のもので触らない。 <p>やけど、発煙、変色、故障の原因となることがあります。</p>
🚫 LED発光部が汚れていたり、ゴミなどの異物がついたりした状態で、LEDライトを発光させない。 <p>発煙や変色の原因となることがあります。</p>

取扱上のご注意

- 屋内で使用してください。（診察室／診療室や在宅診療の家屋内など）
- 濡れた手で操作しないでください。
- オートクレーブなどによる滅菌処理を行わないでください。
- 電磁波を発する照明機器や通信機器を、本機の近くで使用しないでください。不正確な動作を生じる可能性があります。
- 皮膚病変を観察するときに、レンズをぶついたり、落下させるなどの強い衝撃を与えないようにご注意ください。
- 本機をレンズで支えるような観察方法など、レンズに強い力がかかるようなことはしないでください。
- カバンなどの中に入れる場合は本機に無理な力が加わらないようにご注意ください。
- 落下させるなど強い衝撃を本機に与えないでください。
- 本機を分解、改造しないでください。
- 充電電池が十分に充電されていることを確認し、使用している途中で充電電池が切れないよう、ご注意ください。

- 人への照射に注意してください。特にLEDライトの光が目にあたらないようご注意ください。目の近くの皮膚病変を観察する場合、光が直接目に当たらないようにしてください。
- LEDライトを直視しないでください。強い光が目に入り視力障害などの原因となることがあります。
- ACアダプターは必ず指定の製品をご使用ください。指定した製品以外を使用した場合は、破損および誤動作を引き起こす可能性があります。
- 本機の使用、充電、保管時の異臭、発熱、変色、変形、その他の異常に気付いたときは、直ちに使用を中止してください。使用を継続すると電池が発熱、破裂、発火する原因になります。

外圧や衝撃、落下など取り扱い上の過失による、レンズや、内部基板などの破損が原因の故障修理は保証期間内でも有償となります。

● 使用環境について

- 使用可能温度範囲：10～35℃
- 使用可能湿度範囲：10～85％（結露しないこと）
- 次のような場所には置かないでください。
 - 直射日光の当たる場所、湿気やほこり、砂の多い場所
 - 冷暖房装置の近くなど極端に温度、湿度が変化する場所
 - 日中の車内、振動の多い場所
 - 子供の手が届く場所
 - 高所からの落下などで本体の破損や人体へのけがの恐れのある場所
- 専門の医療施設環境または在宅医療環境にてご使用ください。

● 結露について

真冬に寒い屋外から暖房してある室内に移動するなど、急激に温度差の大きい場所へ移動すると、本機の内部や外部に水滴が付き（結露）、故障の原因となります。結露を防ぐには、本機をビニール袋で密封しておき、移動後に本機を周囲の温度に十分慣らしてから取り出して、数時間放置してください。

● お手入れについて

- レンズに傷がつく原因となるため、レンズをこすらないでください。
- レンズにゴミやほこりが付着していないか確認してください。ゴミやほこりが付着している場合は、ブローアで吹き払ってください。
- 汚れが取れない場合は、適正な濃度の消毒用エタノールを含ませた清潔なガーゼや柔らかい布でふき取ってください。
- 感染防止のため、使用前、使用後は本機を清潔に保ってください。

● 廃棄またはリサイクルについての注意事項

- 本機、本体充電用ACアダプター、コンバージョンレンズの廃棄またはリサイクルについては、環境保護のため地方自治体の指導に従って処理してください。

● その他の注意

- 使用中、本機は若干熱を持ちますが、故障ではありません。
- 携帯型無線通信機器（アンテナケーブルおよび外部アンテナなどの周辺機器を含む）を本機の30cm以内に近づけないでください。機器の性能が低下する可能性があります。
- 輸送温度範囲：-20～60℃
- 輸送湿度範囲：10～85％（結露しないこと）



保管上のご注意

- 保存温度範囲：-20～60℃
- 保存湿度範囲：10～85％（結露しないこと）
- 電源を切って、本体の汚れをふき取り、清潔な状態で保管してください。
- 高温多湿を避け、直射日光の当たらない場所に保管してください。
- 子供の手が届かない場所に保管してください。
- 高所からの落下などで本体の破損や人体へのけがの恐れのある場所には保管しないでください。
- 充電された状態で長期間保管すると電池の特性が劣化することがあります。しばらく使わない場合は、使い切った状態で保管してください。
- 乾燥した涼しい場所（20℃以下）で保管してください。
- 過放電を防止するために、電池は半年に1回くらいの割合で一度フル充電し、使い切ってから保管してください。

廃棄するときは

廃棄

- 本機を廃棄する場合は、内蔵のリチウムイオン充電電池を取り出してリサイクルしてください。


リチウムイオン充電電池の取り出し方法は、以下のURLまたは右記のQRコードからご覧いただけます。	
https://dz-image-store.casio.jp/support/	

● 重要

- 本機のリチウムイオン充電電池はご自分で交換できません。交換したい場合は、本書に記載の「修理に関するお問合せ先」にご連絡ください。
- 電池を取り出すときは、本機の電源を切ってください。
- 電池を本機から取り出すときに、分解したケースの縁で手を切らないようにご注意ください。
- ネジを取り外すときは、プラスの精密ドライバーを使用してください。

● 充電式電池の取り扱いについて（リサイクルのお願い）

廃棄

不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで最寄りの排出協力店・排出協力自治体へお持ちください。	
<最寄りの排出協力店・排出協力自治体へ>	
詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。ホームページ https://www.jbrc.com/	

● 使用済み電池の取り扱い注意事項

- プラス端子、マイナス端子をテープなどで絶縁してください。
- 被覆を剥がさないでください。
- 分解しないでください。

アフターサービス窓口について

機能・操作・購入先に関するお問合せ先	
	0120-088948
番号通知をお願いしております。 https://www.casio.com/jp/support/inquiry/186/	
●IP電話・公衆電話の場合	●音声通話定額制の場合
03-5334-4613	
月曜日～金曜日 AM9:00～PM5:00（土・日・祝日・弊社指定休業日は除く）	
●本体・オプションの使い方の窓口です。	

修理に関するお問合せ先	
	0120-099775
番号通知をお願いしております。 https://www.casio.com/jp/support/inquiry/186/	
●IP電話・公衆電話の場合	●音声通話定額制の場合
0237-53-9775	
月曜日～金曜日 AM9:00～PM5:00（土・日・祝日・弊社指定休業日は除く）	
●故障診断・修理料金・修理期間等の窓口です。	

本製品の修理サービスに関する業務は山形カシオ株式会社を担当いたします。
・電話番号などは変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

製造販売業者：山形カシオ株式会社

製造業者：山形カシオ株式会社

〒999-3701 山形県東根市東根甲5400-1